

令和7年度 第4回「プロジェクトマネジメント研修カリキュラム開発分科会」報告

1 日時 令和7年 9月24日(水) 15:00～17:00

2 場所 産業技術短期大学校 西館棟(西キャンパス) 特別教室5

3 分科会委員

(座長) 筒井 潔	アジアパシフィックコーポレーション(株)
丹羽 良和	日産自動車(株)
高橋 哲也	ポリテクセンター関東
土屋 春香	日本ディクス(株)
斉藤 光弘	神奈川県立産業技術総合研究所
加藤 勝彦	(株)キャリアサポート湘南
菅原 征江	(株)クボテック
神馬香代子	(株)アイ・ディー・エクス
旭 馨	神奈川大学
伊藤千珠代	オフィス マウミ
小山 宏	西部総合職業技術校
田村 守	横浜経理専門学校

人材育成支援センター(事務局)

田中 暁	人材育成支援センター所長
酒井 博之	〃 職業訓練推進員
津久井二郎	〃 主査
植村 道忠	〃 人材育成コーディネータ

*分科会委員の欠席

出席者： 筒井座長、丹羽委員、旭委員、神馬委員、斉藤委員、加藤委員、土屋委員、伊藤委員
(人材育成支援センター 津久井、酒井、植村)

4 内容

ア プログラム構成について

- ・狙いは、リスクマネジメントからレジリエンスマネジメントへ移りつつあることを理解すること
- ・プロジェクトの成否は、最後はトップ次第であること
- ・政産官連携にプロジェクトについての考え方の基礎を学ぶこと
- ・1日目は、ビジネスと経済理論の概論とビジネスモデルを解説し、プロジェクトの外堀を埋める内容
- ・2日目は、プロジェクトとは何かを学んでもらう内容

<1日目>

I イン트로ダクション (3時間)

- ① ビジネスと経済理論
- ② ビジネスモデル(典型的企業の栄枯盛衰)

II プロジェクトとは何か (3時間)

- ① コンセプト、プログラム、プロジェクトの3点セット
- ② リスクヘッジからレジリエントマネジメントへ

<2日目>

Ⅲ プロジェクト成功の要素について (2時間)

- ① 政治、競争戦略、技術、人について
- ② プロジェクトをマネジメントできる人になるために～期待される、任される「あなた」とは～

Ⅳ ケーススタディ (2時間)

- ① 失敗の本質と成功の秘訣

Ⅴ 演習 (2時間)

イ プロジェクトとは

- ・プロジェクトを開始する場合、その背景や課題を精査する必要がある
- ・プロジェクトの成否は人次第である (リーダーの在り方)
- ・プログラムはロードマップであるが終点が無い、プロジェクトは最初・中間・最終が決まっている
(プログラムの内にプロジェクトがある)
- ・プロジェクトでは奇襲作戦はしない
- ・プロジェクトでは立ち残れないことはしない
- ・プロジェクトはできる人にやらせる
- ・プロジェクトは人とチーム (チームビルディング)
- ・人材育成はOJTで行う
- ・プロジェクトマネジメントができる人とは胆力のある人でこの講座の肝である
- ・ケーススタディの成功の秘訣が重要
- ・演習では、グループ毎にこれまでの経験を話してもらうこともありかも

ウ 次回 (第5回) について

(日時) 令和7年10月29日 (水) 15:00～17:00

(会場) 産業技術短期大学校 西キャンパス特別教室5

(内容) ・演習の題材を考える

- ・講座名を考える

以上